



新人さんへのメッセージ

社会人の一員になるためのコツ

<https://mba-management.net/>

リアリティショックや早期離職を防ぐための心得

「完璧」を求めることは、今日から諦めて下さい。**適当（いい加減）**にやりましょう。
適当 = 手を抜いてやることではありません。**適切に良い加減（調節）**をしながら仕事をやるのが大切です。

全てを完璧にやろうとすると、**自分の持っている壺の容量をすぐに超えてしまいます**。容量を超えて溢れた仕事は、誰かが尻拭いをするか、遂行されず放置されるかのどちらかになってしまいます。

あるいは、自分自身が耐えきれず**壺が割れてしまう**かもしれません。

そのために、以下のことを意識してみてください。

- 1.任されている仕事を頭の中で全て並べて**俯瞰的**に捉え、どれくらいの**難易度**でどれくらいの**時間**がかかりそうなのか、まず**全体像を把握**しましょう。
- 2.自分の持っている**壺の容量（時間的、能力的）**を自分自身で見極め把握しましょう。
- 3.仕事の「**重要度**」と「**緊急度**」の**二軸**で考え**優先順位**をつけ、頑張れば何とか収まりきる程度に（いい加減に）調整しましょう。
- 4.仕事に取りかかったら、**自ら×切を設定**し時間管理をしましょう。
- 5.「背伸びすれば何とか遂行できる」ところまで頑張っやり続けましょう。そうすることで、自分の壺が大きく**成長**していきます。
- 6.背伸びして頑張っても難しそうだとことが分かったら、早めに**先輩達に相談**しましょう。

自ら追い求めるべき報酬は「成長」

7. 仕事を通じて得られる「**自己成長**」という報酬を大切にしましょう。

8. **失敗を恐れて無難な選択**ばかりしている人は成長しません。若いうちに失敗して、恥をかいて、先輩から指摘され、苦勞を惜しまないでください。できれば**忘れられないくらいの挫折**をすることをお勧めします。そういった経験を若いうちにすればする程、大きく成長するエネルギーとなります。**順風満帆な人生などありえない**し、面白くありません。できれば人と違ったことをするとなお面白いと思います。

9. **ちょっとだけ背伸びした目標**を常に設定し、達成のための**具体的な行動計画**を立て、それを**実行すると宣言**しましょう。

10. どの職場に行っても通用する人材、もっといえば**他の職場からスカウトされるくらいの人材**を目指しましょう。

11. 組織にぶら下がるような、誰かに頼ってばかりの人材ではなく、**自律した人材**を目指しましょう。

12. 「**やりたいこと**」「**やるべきこと**」「**やれること**」の**3つの輪**を意識して下さい。

そして、まずは目の前の「**やるべきこと**」をがむしゃらにこなし、一日も早く職場内で信頼される人材を目指して下さい。

そのことが、「**やれること**」の拡大につながり、「**やりたいこと**」が任せてもらえ、**結果として最短の道**だと思っています。

社会人が意識すべき仕事の心得（学生時代との違い）

13. 人事考課の場では、**個人の目標と組織の目標との擦り合わせ**を意識しましょう。組織目標に沿った個人目標であることが考課者と**合意形成**できれば、自分のやりたいことを達成することがそのまま組織からも評価されることにつながります。
14. 社会人としてのスキルは、「この職場固有のスキル」と「**どこの職場でも通用する汎用スキル**」の2つに分かれます。どこの職場に行っても通用する人材を目指すには、後者のスキルを意識的に身につけることが重要です。
15. さらに、我々専門職には「専門職として固有のスキル」と「**どの職種でも通用する汎用スキル**」という分け方もできます。前者が重要であることは言うまでもないですが、後者については専門職であるが故に意識していないと身につけることが難しいスキルです。気がついたら「**専門バカ**」になってしまわないように気をつけましょう。
16. 正解を求めることをやめましょう。学生時代とは異なり、社会人は**答えの無い課題を解決していくこと**が大半です。この部分の頭の切り替えを**今日この場**でおこなって下さい。
17. **スケジュール管理**（時間管理）を意識して下さい。手帳の使い方、一日の振り返り、各仕事に必要な時間予測などを習慣付けましょう。そして、できるだけ**早く仕事を終え早く帰宅**しましょう。
18. **PDCAサイクル**を意識して仕事をしましょう。